

# デルタ株の脅威！！

全乗務員の皆さん！！

新型コロナウイルスのデルタ株による感染拡大が止まりません。また、政府は病床逼迫を回避するため、患者の入院対象を重症者らに限定する方針（案）を出しました。正に危機的状況に追い込まれています。

阪神梅田本店では新型コロナウイルスによるクラスターが発生し、8月4日までに感染者が増え続け、合計128人となっています。また、運営するエイチ・ツー・オーリテイリングは「対策を強化していたにもかかわらず、多くの感染者が出たことに驚愕している。」とコメントしています。

**しかし、このデルタ株感染拡大の脅威の中、私たちが働く職場ではどうでしょうか!?**

新大阪駅や各運輸所、関連会社社員の新型コロナウイルス感染の噂が聞こえてきます。しかし、会社のプレス発表は全くありません。また、職場の掲示でも注意喚起は「自所社員が感染しました」の表現に留めています!!緊急事態宣言が出ても相変わらず、狭い部屋（多目的ルーム）でのワンステップ（OS）活動は続いています!!

**東京地区と大阪地区でのコロナワクチン職域接種の進捗状況も、何ら音沙汰ありません!!**

今回の緊急事態宣言では、オリンピック開催中によりS巡回行路はそのままです。唯一の対策は、日勤勤務を在宅日勤に切り替えただけ、それも一部の社員のみです。阪神梅田本店のクラスターと同じような事態が起きるとも起きないとも言えませんが、仮に運輸職場で100名を超えるクラスターが発生したら、乗務員のやりくりは出来なくなります!!その時、会社は「対策を強化していたにもかかわらず」と言うのでしょうか!?

**私たち東海労は、乗客・乗務員の生命を守るために、OS活動と定例訓練の一時中止を求めます！！**